

解答

- 問1 大阪（大坂）、京都
- 問2 海に近い埋め立て地であるため、井戸を掘っても、塩分を含む水が出てくるから。また、標高が低くて隅田川の東に位置するため、玉川上水を引きにくかったから。
- 問3 伝染病（感染症）
- 問4 （あ） 排泄物は金肥として農家がい取り、田畑の肥料として使われた。
（い） 化学肥料
- 問5 人口の増加によって、東京に住む人々の食料が多く必要になり、食生活も変化した。その結果、東京近郊では消費地に近い利点を生かすために、鮮度を重視する野菜を中心に栽培するようになった。
- 問6 永井荷風は、都市部において集中豪雨により下水が氾濫して水害が発生していることを問題として指摘している。水害は下水道の整備によって減少したが、近年は温暖化やヒートアイランド現象の影響でゲリラ豪雨が多発し、下水の排水が追いつかなくなった結果再び水害が増加している。
- 問7 交通渋滞や通勤ラッシュを緩和するため、道路を増やしたり、路線を延長したりするなど、交通網の整備に費用がかかる。また、道路や線路の用地を確保するために住居を移転してもらうなど、住環境の悪化をこうむってしまう。

上記の解答は、弊社が作成致しました。